

消火器取扱い競技要領解説書（隊員）

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
1	 <p>集合線</p>	<p>待機</p> <p>集合要領</p> <p>指揮者審査員の指示により、集合線に整列し自主整頓後、待機する。</p>
2	 <p>コースを踏んだり、 ショートカットは減点</p>	<p>操作開始</p> <p>コース走行</p> <p>指揮者は、指揮者審査員の笛の合図により、「操作始め」と号令する。</p> <p>隊員は、「よし」と合図し、操作を開始する。</p> <p>コースは、白線で示し、コースを外れて走行してはいけない。</p>

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
3		<p>火災確認・通報</p> <p>隊員は、直ちにコースを 通って進入線を越した地点 (両足が火点側に入ること。) で、火点を指差し、大きな声で 「事務所が火事だ。」と叫ぶ。</p>
4		<p>操作ポイント及び解説</p> <p>消火活動開始</p> <p>動作の基本</p> <p>指揮者の「消火にかかり」を 確認した後、「よし」と合図し、 消火器置場に至り、消火器を 携行して</p>

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
5		<p>操作線を越えた地点に進み(両足が火点側に入ること。)安全栓をはずし、</p> <p>消火器の操作</p>
6		<p>操作線を越えた地点に進み(両足が火点側に入ること。)安全栓をはずし、</p> <p>消火器の操作</p> <p>消防活動</p> <p>消防器をかまえて「よし」と合図し、放射する。 (この時、消火線内に足を踏み入れてはいけない。)</p> <p>消防が完了したら消防器のノズルをオイルバットからはずし、審査員が赤旗をあげたのを確認して「消防完了」と指揮者へ伝達する。</p>

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
(6)	 <p>隊員 指揮者</p>	<p>消火交替</p> <p>隊員の消火が失敗した場合</p> <p>消火不能のときは、指揮者と交替し、指揮者の「消火完了」の伝達により、消火を確認して「よし」と合図する。</p>
7	 <p>指揮者 隊員 操作線</p>  <p>指揮者 隊員</p>	<p>収納</p> <p>整頓</p> <p>操作員は、消火後、消火器を持って2名同時に操作線まで(火点側)帰り、消火器を足元に置いて自主整頓をする。</p>

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
8	 	<p>終了</p> <p>整列→回れ右</p> <p>指揮者は、指揮者審査員の笛の合図により「終了」と号令し、隊員は「よし」と合図し、消火器を持って回れ右(方向を変える)の後、</p>
9	 	<p>終了</p> <p>コース走行(復路)</p> <p>指揮者・隊員の順でコースを戻り、</p>

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
10		<p>終了</p> <p>集合線での回り込み</p> <p>集合線に復し、消火器を足元に置いて自主整頓をする。</p>
11		<p>終了</p> <p>退場</p> <p>指揮者審査員の笛の合図を受け、指揮者の「消火器を持て」、「右向け一右」、「駆け足一進め」の号令に従い退場する。</p>

NO.	操作手順	操作ポイント及び解説
12		<p>競技要領に必要な部分は消防訓練礼式を準用する。 (ヘルメット、ゼッケン、靴ひも等のゆるみに注意。ズボンの裾は長すぎないよう注意。)</p>
13		<p>タイムの測定は、「操作始め」の「め」から、消火を確認して「よし」の「し」までとする。</p> <p>タイム得点は、基準タイム(40秒)を基準に1秒につき2点を増減点する。</p>